

19 成人市中肺炎の重症度別患者数等

指標の解説

- 市中肺炎とは、日常生活の中で罹患した肺炎のことである。
- 肺炎は、高齢になるに従って、罹患率、重症化率及び死亡率が高くなる傾向にある。
- 肺炎の診療には、総合的な対応が求められるため、多職種によるチーム医療が必要な疾患の一つといえる。

区分	患者数（人）	平均在院日数（日）	平均年齢（歳）
重症度 0	22	15.5	58.3
重症度 1	81	19.7	78.2
重症度 2	49	18.9	80.1
重症度 3	11	14.9	85.1
重症度 4	6	26.2	81.5
重症度 5	1	63.0	70.0
不明	18	9.4	15.6